

作詞: [kihirohito](#)  
作曲: [kihirohito](#)  
編曲: [kihirohito](#)  
唄: GUMI

## 歌詞

肩に手を置いたのは  
人の顔した犬だった  
ここに始まる  
裏読みの物語

慣れた手つきでかすみ取ったよ

できるならもう一度  
さっき見せたやりくちで  
ここにこっそり咲いた  
一輪の花を摘み取ってくれ

麗しの万引女  
後を尾行て迷い込んで  
天国を囁かれて  
息ひとつできない

退屈を身にまとい  
街をうろつく蟻共よ  
かゆいところに手は届いたか  
世界は愛で満ち満ちてるか

慣れた目つきで辺りを見渡した

後ろ姿 追いついた  
誰もいないビルの陰で  
彼女は静かに微笑みながら  
僕に向かって手招きをした

麗しの万引女  
後を尾行て迷い込んで  
天国を囁かれて  
息ひとつできない

もうすぐ 会えるね

麗しの万引女  
後を尾行て迷い込んで  
天国を囁かれて  
息ひとつできない

## コメント

- 1ばーん！ -- 名無しさん (2009-08-24 02:22:53)
- なんかすごく、意味深な感じだ！！ -- 名無しさん (2009-08-24 02:27:42)
- なんかすごい -- 名無しさん (2010-01-15 01:06:48)
- ……まさか、カラオケ初のGUMI曲ってコレか……？ -- 名無しさん (2010-01-31 10:35:28)
- よくわかんない曲だね -- ゆい (2010-12-04 12:45:31)
- これはどういう解釈なのでしょう？ -- 名無しさん (2010-12-31 15:11:02)
- このGUMIの声がなんとも言えず良い…… -- 名無しさん (2011-01-16 10:29:46)
- 聴き終わった後のモヤモヤ感が異常ww -- 名無しさん (2011-02-20 01:13:43)
- 万引きされたのは主人公の心ってこと？ -- 名無しさん (2011-04-23 16:27:06)

名前:

コメント: